

海津市 南濃地区（下多度・城山・石津）

令和6年度

【地域の概要】

- 岐阜県最南端に位置し、西部と南部は三重県に、東部は木曽川・長良川を境に愛知県に隣接している。西部の養老山地のすそ野には扇状地が広がり、揖斐川が縦断する中央部から東部は「輪中」呼ばれる河川によってもたらされた肥沃な土壌に培われた豊かな田園地帯が広がっている。
- 高須輪中土地改良地区では、国営・県営事業による再圃場整備（昭和55年～平成12年）が行われ土地利用型作物の導入条件が整ったことから、戦略作物の小麦・大豆の生産を拡大、農業法人等による集団的栽培が行われている。また、トマト・キュウリなどの地域振興作物を主とした施設園芸、中山間地のみかん・柿を主とした果樹、酪農を主とした畜産など、地域ごとの土地条件に応じた営農が行われている。

①取組前の状況や課題

地域計画・目標地図作成の課題

- 令和7年3月末までに地域計画に添付する目標地図を作成するには、各地区の中心経営体の意向（規模拡大・集約）、地域の意見把握が必要であることから、市内の中心経営体（担い手）に意見聴取、農地所有者への意向調査を実施。その結果を目標地図素案に反映し、南濃地区において「協議の場」を開催する。（海津地区・平田地区は開催済み）
- 海津市の農地の集積率は76.1%。田の集積は進んでいるものの、畑の集積は進んでいない。特に南濃地区は中山間地域も多く、他地区に比べて集積・集約が困難な地域である。

②取組内容

地域計画に基づく意見交換会「協議の場」を開催

- 南濃地区（3地区）
下多度【令和6年6月13日】・城山【令和6年6月19日】・石津【令和6年6月18日】
地域の農業委員、中心経営体（担い手）、農事改良組合長、自治会長、JA が参加し現状地図と目標地図（素案）を提示して意見交換を行った。



下多度



城山



石津

③今後の展開と方向性

- 各地区の意見を反映し策定された、目指すべき将来の姿である地域計画（目標地図）の実現に向け、地域が一体となって集積・集約化の促進を図る。



目標地図